

# まんじろう 万次郎

おかざき  
岡崎ひでたか作

しのざきみつ お  
篠崎三朗絵

しん にほんしゅつばんしゃ  
新日本出版社

とさ 土佐のまずしい漁師である万次郎は、漁の最中、嵐により無人島に流されてしまう。このとき、わずかに十四歳。運よくアメリカの捕鯨船に助けられ、利発さを気に入られた万次郎は、船長とともにアメリカで暮らすことを決断する。やがて、二十五歳で帰国した彼を待ち受けていたのは、思いもかけない幕府への登用だった。

さくくちゅう 鎖国中の日本で、唯一アメリカの民主主義を体験し、世界から日本を見ることのできた男、中浜万次郎。見落とされがちなその功績と数奇な一生を、物語として描き切る。

